

防災シンポジウムを開催

土砂災害から身を守るための備え ～だれが命を守るのか～

日時：令和元年11月16日(土) 13時～16時

場所：渋川市金島ふれあいセンター
(群馬県渋川市渋川1999番地)

参加者数：約80人

プログラム：

○特別講演(90分)

東京大学大学院情報学環
特任教授 片田 敏孝氏

○気象公開講座(20分)

前橋地方気象台長 山田 隆徳氏

○パネルディスカッション(45分)

・コーディネータ

片田 敏孝氏(東京大学大学院 特任教授)

・パネリスト

高木 勉氏 (渋川市長)

伊藤 邦男氏(渋川市行幸田第二自治会長)

山田 隆徳氏(前橋地方気象台長)

永田 雅一氏(利根川水系砂防事務所長)



特別講演 片田 敏孝氏



気象公開講座 山田 隆徳氏



パネルディスカッション



左) 渋川市長 高木 勉氏
右) 自治会長 伊藤 邦男氏

【概要】

パネルディスカッションでは、台風19号での地域の防災対応や各機関の対応などについて確認し、避難所を地域交流の場と考え、気楽に避難が行えるような地域づくり、日頃のコミュニケーションが大切という議論を行いました。